

令和8年度 9月 水稻管理情報 第3号

 出穂期以降も適正な水管理を行いましょう（登熟期～収穫期）

間断灌水（3日灌水4日落水）を行いましょう。収穫前15日程度を目安に落水させますが、収穫作業に差し支えなければ、なるべく収穫直前まで土壌水分を保つよう心がけましょう。

 **斑点米カメムシ**に注意しましょう

近年、出穂期前からカメムシ飛来が散見されています。基幹防除（2回目）は必ず実施しましょう。

- ①**防除薬剤**：**ジノテフラン剤**（スタークル等）が有効です。
（剤型や使用量等は、製品のラベルで必ず確認してください。）
- ②**防除適期**：穂揃い期
基幹防除後にも成虫が見られる場合は追加防除を行いましょう。

 **台風**が来たときはしっかりと対策をしましょう

①事前の対策

排水路に詰まり等がないか点検を行い、冠水時に速やかに排水できるようにしましょう。

また、茎葉からの水分の蒸散量が増加するため、**早めに田んぼに水を十分入れておきましょう。**

②台風が通過しているとき

水路や圃場へは絶対に行かないでください！

③台風が通り過ぎたあと

白葉枯病、穂いもち病、紋枯病、ウンカ等が発生しやすいので、状況を確認し防除を行いましょう。葉身が下に垂れていると、薬剤が株元まで達しないことがあるので注意して散布しましょう！

